

KEECOON[®]

KC-MH-2301 User's Guide

取扱説明書（保証書付）

ご購入頂き誠にありがとうございました。

商品の不具合またはお客様の都合より相談する場合

下記へお問い合わせください：

MAIL: support@keecoon.com

TEL: 03-4579-8386

（受付時間：平日9:30-18:30、土日祝及び弊社休業日を除く）

※電話は状況による繋がらない場合がありますので、

メールのお問い合わせがおすすめです。



重要

この度、「KC-MH-2301」をお買い上げ頂き、誠にありがとうございました。

この取扱説明書は保証書が付いています。

使用する前にこの取扱説明書を必ずよく読み、内容を守り、正しく安全に使用してください。

読んだ後には大切に保管し、必要な際に参照してください。

アフターサービス、お問い合わせ連絡は下記へ

製品購入、使用方法、お手入れ、修理、及び製品問題にもたらず問題、事故など、販売店に直接依頼し、またはアフターサービスメールアドレスへお問い合わせください。

連絡の際は下記の情報を記入のうえお問い合わせください：お名前、注文番号、購入日、品番、連絡先

故障の確認、判明、製品改良のため、故障部位、故障現象に写真或いは動画を撮って頂く可能性があるため予めご了承ください。

(弊社個人情報を適切に管理します。写真、動画、個人情報などは社内扱いのみ、第三者に提供しません)

お問い合わせメール: support@keecoon.com

カスタマーサービス電話: 03-4579-8386

(受付時間: 平日9:30-17:30、土日祝及び弊社休業日を除く) メール届く次第24時間内に返信します。

なお、技術的な変更により予告なしに説明書内容が更新される場合があります。外見、色などの変更は実物を準じます。

目次

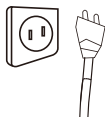
安全上の注意	1
使用上の注意	2-3
各部の名称	4
設置について	5
組立について	6
使い方	7
給水について	8
アロマケースの使い方	9
操作パネルとリモコン	10-11
お手入れについて	12-14
よくある質問	14-15
製品様式	16
保証書	17

安全上の注意

- ❶ 分解・修理・改造をしない。
- ❶ 商品に強い衝撃を与えたり、硬いものをぶつけないでください。
- ❶ 水や（可燃性のもの）洗剤などの液体が吸気口・吹出し口に入らないようご注意ください。
感電や火災の原因になります。
- ❶ コンセントや延長コードなどの定格を超える使いかたをしない。延長コードを使用しない。
火災の原因になります。
- ❶ 電源プラグを濡れた手で触れないでください。
感電やけがの原因になります。
- ❶ 給電ポートを塞がったり、噴霧口に水を入れたりしないでください。
水漏れ、変形、故障の原因になります。
- ❶ 本体や水タンクなどのお手入れに塩素系・酸性タイプの洗剤を使用しない。
有毒ガスが発生し、健康を害する原因になります。
- ❶ 本体や水タンクに芳香剤（アロマオイルなど）を入れないでください。
水漏れ、変形、故障の原因になります。
- ❶ 水タンクに満水で、加湿器が稼働したまま移動しない。
- ❶ 製品が稼働中には、本体を取り外さないでください。
- ❶ 本体の吸気口か吹出し口やすき間に指やピン、針金などの金属物等、異物を入れない。
感電・けがの原因になります。
- ❶ 火気・暖房器具や可燃性のものや火のついたたばこ・線香などを近づけない。
火災の原因になります。
- ❶ 加湿器は家具や電子機器から2メートル離して設置してください。
- ❶ 水まわり、風呂場など湿気の多い・キッチンなど高温の場所では絶対に使用しない。

使用上の注意

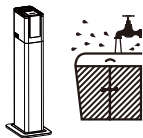
- ❗ 電源プラグ・電源コードが破損し、火災・感電の原因になりますので、毎回使う前に、破損しないかをご確認ください。



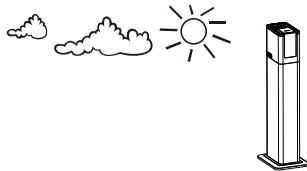
- ⊘ 本製品は電源コードにアース線がついています。漏電のため、アース線をコンセントのアース端子に接続することがおすすです。また、コンセントを差し込む前に必ず本製品定格電圧が地元電圧に適用するかを確認してください。



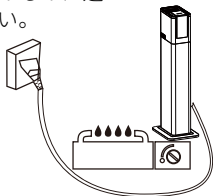
- ⊘ 本製品は水や他の液体につけたり、水や他の液体をかけたりすることや、ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしたり、本体を触ったりしないでください。感電による思わぬ事故の原因になります。



- ⊘ 本製品は一般家庭用のみです。屋外で使用しないでください。



- ⊘ 電源コードは高温のものに近づけないでください。



- ⊘ 本製品は暖房器具など高温のなるものの上に設置しないでください。

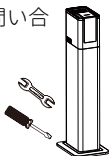


使用上の注意



分解禁止

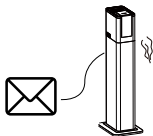
分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売
店または修理専用コールへお問い合
わせください。



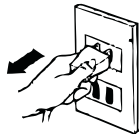
子どもなど取り扱いに不慣れな方だけ
に使わせたり、幼児の手の届くところでは
使用しない。ご使用の際には製品の安全
な使用方法と危険性を理解している方の
指示監督のもとで使用するようしてく
ださい。



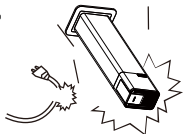
異常・故障時には直ちに使用を中止し、
電源を切り、電源プラグをコンセント
から抜き、アフターサービスセンタ
ーにご相談ください。



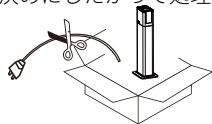
お手入れは必ず電源プラグを抜いて、
本体内部が冷めてから行ってください。



電源コードや電源プラグが傷んだり、
製品が落下したことがあった場合は
使わない。アフターサービスセンタ
ーにご相談ください。



製品や梱包材の廃棄については、子供
への危害を未然に防ぐため、電源コー
ドなど部品は切ってから、お住まいの
自治体の取り決めにしたがって処理し
てください。



各部の名称



本体内部



リモコン



設置について

加湿器は水平で安定した床または台の上で設置してください。家具、壁、家電製品、カーテンなどから、50 cm以上の距離を離し、加湿された風が当たらないようにしてください。



水漏れ、信号の乱れ、損傷、けがを防止するため、下記をご注意ください。

- 直射日光の当たる場所で。
- 不安定な場所。
- 高温、高湿やほこりの多いところ。
- エアコン・暖房機・ホットカーペットなど電気製品の近く。
- 携帯電話、パソコンなど精密機器の近く。
- ラジオなど無線電波の出る機器の近く。
- テーブルの下、カーテン、カーペット、ふとんなどミストが直接にあたる場所。

加湿器を安全に正しくお使いいただくため、上記を必ずお守りください。ご質問、ご不明な点がございましたら、本取扱説明書をご覧くださいか、アフターサービスセンターまでご相談ください。

組立について



- ❶ リモコンや取扱説明書など付属品は水タンクから取り外してください。
- ❷ 使用する前にリモコン裏の絶縁シートを引き抜いてください。
- ❸ 使用する前に、ポンプの梱包材を取り除いて、ホースの両端がポンプと本体の接続口に奥まで挿し込んだかをご確認してください。
- ❹ 本体は正しく水タンクに取り付けてください。

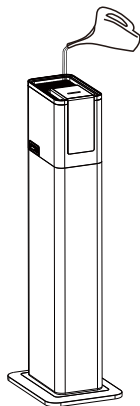
使い方

給水する前に、まず水ポンプの梱包材を取り除いてください。

給水する際は必ず電源を切ってください。

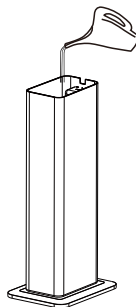
1. 本体を水平な場所に設置します。本体を取り出して、水ポンプ梱包材を取り除いてから、給水します。給水は図1と図2の2通りがあります。水は満水目盛り（MAX）以下に入れてください。
2. 本体を水タンクに確実にセットし、カバーを取り付けてから、電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。電源を入れる前に、本製品の電圧が地元電圧に適用するかを確認してください。
3. 加湿中に水タンクの水がなくなると、自動的に加湿が停止して、給水表示が点灯します。水タンクに給水する際、必ず電源プラグを抜いてから行ってください。

図1



上から給水する：カバーに水を入れる。

図2



水タンクに給水する：本体を水タンクに外して、水を水タンクに入れる。

給水について

蓋を開けず、上からゆっくりと水を入れる。
本体を水タンクに外して、水を水タンクに入れる。



- ・水タンクに40℃以下の水を入れてください。
- ・満水表示(Max線)を超えないでください。
- ・水を噴霧口から入れないでください。水が内部に入るによって故障の原因になります。
- ・ミネラルウォーター、アルカリイオン水、汚れた水(長時間放置された水道水など)は入れないでください。カビや雑菌が繁殖しやすくなりますので、健康を害する原因になります。
- ・加湿中に水がなくなると、給水マークが表示し、自動的に電源が遮断されます。給水してから、再度電源を入れてください。
- ・底部の水タンクについて：加湿器は超音波振動子の振動によって霧を生み出します。水タンクは水を貯めるためのパーツであり、加湿器底部にある水タンクで水をためます。安心してご使用ください。

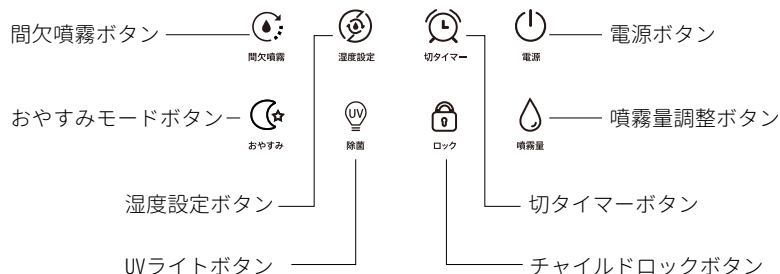
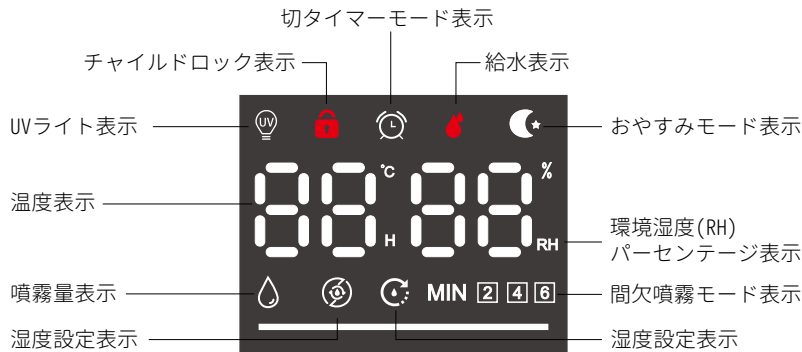
アロマケースの使い方



- ・アロマオイルを入れる際、本体の左側にあるアロマケースを引き出してください。
- ・アロマオイルを入れる前に、ティッシュやスポンジをサイズを整えて、アロマケースに入れます。
- ・水タンクに直接アロマオイルを入れないでください。 本体や水タンクが変形・割れにより水漏れする恐れがあります。
- ・アロマオイルはアロマケース以外に入れないでください。アロマオイルを2～3滴にティッシュやスポンジに入れます。（アロマオイルを入れすぎると、オイルの成分がプラスチックを溶解して割れたり、変形したりすることで水漏れなど原因になりますので、アロマオイルの量をご注意ください。）
- ・本加湿器は小さな加熱装置でアロマを発散させますので、香りは薄く広がるように設計します。

操作パネルとリモコン

操作パネルかリモコンで簡単に操作します。各モードを説明します。











操作パネルとリモコン



操作パネル



リモコン

 間欠噴霧モード	ボタンを押すたびに、間欠噴霧モードを1分噴霧後2分休止、1分噴霧後4分休止、1分噴霧後6分休止の順に切り替えます。再度ボタンをタッチすると、間欠噴霧モードを終了します。モニターには「MIN 2-4-6」を表示します。
 湿度設定	お好みの湿度に設定して、自動運転をすることができます。ボタンを押すたびに、45-95%の範囲で、5%単位で設定できます。設定完了3秒後に、設定湿度を表示します。初期設定は湿度設定してありません。
 切タイマー	切タイマー設定ボタンを押すたびに、1時間から12時間の範囲で設定できます。設定完了3秒ほど後に、切タイマーがスタートします。切タイマー動作中はランプが点灯し、残り時間を表示します。初期設定は切タイマー設定されていません。
 電源	コンセントを差し込むと、加湿器を「ピッ」と鳴ります。ボタンを押すと、電源が入り、モニターを点灯し、加湿モード「強」で運転を開始します。加湿中にボタンを再度押すと、電源が切になり加湿が停止します。
 おやすみモード	作動中におやすみモードボタンを押すと、表示パネルの表示は暗くになります。どのボタンを押しても、おやすみモードが終了し、表示パネルの表示は元どおり点灯します。
 除菌モード	ボタンを押すと、除菌モードに入り、再度押すと、除菌モードを終了します。初期設定は除菌モードがオフです。
 チャイルドロック	ボタンを3秒ほど長押しすると、ロックします。再度長押しすると、チャイルドロックを解除します。初期設定はロックしてません。
 噴霧量	ボタンを押すたびに、加湿のモードが強→中→弱に切り替わり、加湿モードの表示が点灯します。

- ・使用する前にリモコン裏の絶縁シートを引き抜いてください。
- ・リモコンの赤外線発光部を、本体モニターに向けて操作してください。
- ・使用中に加湿器の周りに濡れてしまったら、室内の湿度が高すぎることを示しています。噴霧量を調整してください。
- ・UVライトを利用する際は、長時間直視しないでください。目の痛みを引き起こすことがあります。

お手入れについて



外部

40℃以下の水を濡れたやわらかい布やスポンジなど汚れやほこりを拭き取ってください。
アロマケースとマットをよく洗い、乾燥させてから取り付けます。
ひどい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含めたふきんで汚れを拭き取ってください。
使用する前に、本体が完全に乾燥させたかをご確認ください。



内部水槽と水タンク

内部水槽と水タンクは週に1~2回掃除してください。水に含まれるミネラルや有機物などが蓄積すると水垢になりますので、加湿器の加湿効率が減る原因になります。
加湿器の清潔をお保ちいただけるよう、定期的に水を入れ替えてください。
柔らかい布またはブラシで内部水槽と水タンクを拭きます。
ひどい汚れの場合は、薄めた白酢か重曹を含めたふきんで汚れを拭き取ってください。
* 掃除用ブラシとスポンジを付属しています。

お手入れについて



水ポンプ

水ポンプに水垢が付いた場合は、歯ブラシや掃除ブラシで清掃するか、カスタマーサービスに連絡して交換します。水ポンプの清掃・交換について、下記のようにしてください。

1. 加湿器から水ポンプを取り外します。
2. 歯ブラシや掃除ブラシで水ポンプを清掃します。ひどく汚れた場合は交換します。
3. 水ポンプを加湿器に取り付けてから、再度電源を入れます。
4. 吸水ホースが長すぎる場合、適切な長さに切ってからセットします。

注意：

- ❶ 加湿器をお手入れ前に必ず電源プラグを抜いてから行ってください。
- ❷ 丸洗い・水洗いしないでください。ショートや故障の原因になります。
- ❸ 中性洗剤を使用し、残留物を取り除いて健康への影響を防止してください。
- ❹ 長時間(24時間以上)使用しない時は、カビや雑菌が繁殖するのを防ぐために、水タンクと本体内部水槽の水を捨ててください。
- ❺ 加湿器に付属するスポンジはフィルターではなく、掃除用ものです。

お手入れについて



よくある質問

Q: 加湿器モニターが暗く見えますが、ミストは出ているのはなぜですか？

A: おやすみモードを使っています。そうではないと、電源プラグは根本まで確実に差し込まない可能性があります。電源プラグを抜き、再度差し込んでください。改善されない場合は、弊社のカスタマーサポーターにご相談ください。

Q: 加湿器モニターが正常に表示するのにミストが出ないのはなぜですか？

A1: 湿度設定は現在の湿度より低いですか。湿度設定ボタンを押し、湿度設定を現在の湿度よりも高く設定し直してください。

A2: ホースが緩んだ・外れたかご確認ください。ホースの両端がポンプと本体の接続口に奥まで挿し込んでください。

よくある質問

Q: 噴出されたミストが弱いのはなぜですか？

A: 汚れた水を入れた、振動子が汚れた、吸気口の詰まりなどが考えられます。振動子をきれいに掃除し、きれいな水を入れ替え、吸気口が詰まっていないかを確認してください。

Q: 異音がするのはなぜですか？

A: ピピッと鳴るのは水不足です。加湿器が不安定な場所に設置すると、モーター音です。加湿器を安定で平らな場所に置き、水タンクに水を入れてください。

Q: 加湿器の周りに白い粉が付着しているのはなぜですか？

A: 水道水に含まれるミネラル分がミストとともに噴出し、物体に付着して乾かしたら、白い粉を見えます。定期的に水槽/水タンクを掃除して、精密機器は加湿器と距離を離してください。精密機器の故障の原因になります。

Q: 内部水槽や水タンクに水垢が付着しているのはなぜですか？

A: 水道水に含まれるミネラル分が蓄積されたものです。定期的に水槽や水タンクをきれいに掃除してください。

Q: テレビのリモコン信号に干渉があるのはなぜですか？

A: 加湿器をテレビや他の電波を受信電器を1メートル以上距離を離してください。

Q: 床が濡れているか、加湿器の周りに水があるのはなぜですか？

A: 湿度が高すぎるか、加湿器が風通しの良くない場所に設置されたせいで、ミストは発散できません。

保証書


保証期間及びアフターサービス

保証期間はお買い上げ日より1年です。購入後30日以内無償交換が受付可能です。
返品する際には機本体が無傷で、梱包と付属品が揃えた状態にしてください。

保証期間内でも、次の場合は保証対象外となります：

取扱説明書に従わずの使用上の誤り、人為的な原因による損傷、故障
火災、地震、水害、落雷など天災、異常電圧、公害による損傷、故障
条件が合わない環境、適用環境以外で使用した場合による損傷、故障
当社から承認された者、組織以外、お客様自ら行った分解、修理、改造による損傷、故障 製品老化、直射日光による変色、劣化

製品仕様

製品名	超音波加湿器	
型番	KC-MH-2301	
定格電圧	100V-240V~	
周波数	50Hz/60Hz	
運転モード	三段階：弱、中、強	
最大加湿量	300ml/h	
消費電力	25W	
運転音	≤35db	
適用床面積目安	約 14 畳まで	
タンク容量	13L	
寸法	幅 (W) 210mmX 奥行 (D) 280mmX 高さ (H) 800mm	
重量	約 4.2kg	
性能	170 万回 / 秒の高周波振動 1~5 μm の超微粒子マイクロミスト	
適用環境	家庭用 日本国内専用 室内専用	
安全装置	1-12 時間切タイマー	
	空焚き防止機能	
	転倒自動運転停止	
次亜塩素酸水対応濃度	40-50ppm (具体は JIS の規格を参照)	



LINE公式アカウント